

令和2年度 理科 2年 年間指導計画・評価計画

<1> 教科の目標

自然の事物・現象に進んでかかわり、目的意識をもって観察、実験などを行い、科学的に探究する能力の基礎と態度を育てるとともに自然の事物・現象についての理解を深め、科学的な見方や考え方を養う。

<2> 各学年・各分野の目標

1分野

- (1) 物質やエネルギーに関する事物・現象に進んでかかわり、その中に問題を見いだし意欲的に探究する活動を通して、規則性を発見したり課題を解決したりする方法を習得させる。
- (2) 物理的な事物・現象についての観察、実験を行い、観察・実験技能を習得させ、観察、実験の結果を分析して解釈し表現する能力を育てるとともに、電流とその利用などについて理解させ、これらの事物・現象に対する科学的な見方や考え方を養う。
- (3) 化学的な事物・現象についての観察、実験を行い、観察・実験技能を習得させ、観察、実験の結果を分析して解釈し表現する能力を育てるとともに、化学変化と原子・分子などについて理解させ、これらの事物・現象に対する科学的な見方や考え方を養う。

2分野

- (1) 生物とそれを取り巻く自然の事物・現象に進んでかかわり、その中に問題を見いだし意欲的に探究する活動を通して、多様性や規則性を発見したり課題を解決したりする方法を習得させる。
- (2) 生物や生物現象について観察、実験を行い、観察・実験技能を習得させ、観察、実験の結果を分析して解釈し表現する能力を育てるとともに、動物の生活と種類などについて理解させ、これらの事物・現象に対する科学的な見方や考え方を養う。
- (3) 地学的な事物・現象についての観察、実験を行い、観察・実験技能を習得させ、観察、実験結果を分析して解釈し表現する能力を育てるとともに、気象とその変化などについて理解させ、これらの事物・現象に対する科学的な見方や考え方を養う。

<3> 評価の観点及びその趣旨

自然事象への関心・意欲・態度	自然の事物・現象に進んでかかわり、それらを科学的に探究するとともに、事象を人間生活とのかかわりでみようとする。
科学的な思考・表現	自然の事物・現象の中に問題を見いだし、目的意識をもって観察、実験などを行い、事象や結果を分析して解釈し、表現している。
観察・実験の技能	観察、実験を行い、基本操作を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理し、自然の事物・現象を科学的に探究する技能の基礎を身に付けている。
自然事象についての知識・理解	自然の事物・現象について、基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身に付けている。

<4> 観点別評価の評価基準と評定

観点別	A	十分に満足できる状況である。 (80%以上)
評価基準	B	おおむね満足できる状況である。 (50%以上)
	C	努力を要する状況である。 (50%未満)

評定	5	十分に満足できる状況であるもののうちで、特に程度の高いもの。 (90%以上)
	4	十分満足できる状況である。 (80%以上)
	3	おおむね満足できる状況である。 (50%以上)
	2	努力を要する状況である。 (50%未満)
	1	一層努力を要する状況である。 (20%未満)

<5> 指導上の配慮事項

- ① 生徒の言語活動を充実させる指導。
- ② 体験的な学習や問題解決的な学習。
- ③ 学習の見通しを立てたりする学習。学習を振り返ったりする学習。
- ④ 個に応じた指導の充実。

以上の項目に重点を置き指導を行う。

理科 2学年 年間指導計画・評価計画(70時間分)

月	単元名 指導時数	ねらい・学習課題 学習活動	評価の観点				評価規準 評価の方法	
			関	思	技	知		
6	単元1 化学変化と 原子・分子 (37)	1) 物質を作っている ものと分子	●	●	●	●	・物質は分子や原子が構成要素であること、原子は記号で表されることなどについて基本的な概念を理解し、知識を身につけている。 [ペーパーテスト, ワークシート]	
		2) 物質と原子の記号	●	●	●	●	・化学式は物質の組成や分子を表していることを理解し、原子の記号や化学式を正しく書くなどについて基本的な概念を理解し、知識を身につけている。 [ペーパーテスト, ワークシート]	
		3) カルメ焼きの秘密	●	●	●	●	・加熱して生成した物質から、元の物質の成分について、自らの考えを導いたりまとめたりして、表現している。 [ペーパーテスト, レポート]	
			●	●	●	●	・物質を熱分解し反応前後の物質の性質を比べる実験の基本操作を習得するとともに、結果の記録や整理などのしかたを身につけている。実験装置を安全に配慮して組み立てることができる。 [行動観察, レポート]	
		4) 水に電流を流した ときの変化	●	●	●	●	・化合物が熱分解して生成した物質から元の物質が推定できることを理解し、知識を身につけている。 [ペーパーテスト, レポート]	
			●	●	●	●	・水を電気で分解することができることに進んでかかわり、分解すると何ができるか調べようとする。 [行動観察, レポート]	
		5) 異なる物質の結び つき	●	●	●	●	・電気分解によって集めた気体の性質を比べる実験結果から、水が水素と酸素からできていることについて、自らの考えを導いたりまとめたりして、表現している。 [ペーパーテスト, レポート]	
			●	●	●	●	・水を電気分解する装置を組み立て、反応前後の物質の性質を調べる実験の基本操作を習得するとともに、結果の記録や整理などのしかたを身につけている。 [行動観察, レポート]	
7		6) 化学変化を原子の 記号で表す	●	●	●	●	・鉄と硫黄の混合物を熱すると、加熱した後に別の物質ができるなどを実験の結果から指摘できる。 [ペーパーテスト, レポート]	
			●	●	●	●	・鉄と硫黄の混合物を熱したときに起こる反応と、できた物質の性質について調べることができる。 [行動観察, レポート]	
		7) 物が燃える変化	●	●	●	●	・化合は化学変化のひとつであることを説明できる [ペーパーテスト, レポート]	
			●	●	●	●	・化学式は物質の組成や分子を表していることを理解し、原子の記号や化学式を正しく書くなどについて基本的な概念を理解し、知識を身につけている。 [ペーパーテスト, ワークシート]	
		8) 酸化物から酸素を とる化学変化	●	●	●	●	・酸化について基本的な概念や原理・法則を理解し知識を身につけている。 [ペーパーテスト, ワークシート]	

8			●	●	●	●
9	9) 化学変化と質量の変化	●	●	●	●	●
		●	●	●	●	●
		●	●	●	●	●
		●	●	●	●	●
		●	●	●	●	●
10	10) 化合するときの物質の割合	●	●	●	●	●
	11) 化学変化と熱	●	●	●	●	●
11	12) 私たちのくらしと化学変化。	●	●	●	●	●
単元4 電気の世界 (35)		1) 静電気の正体とその性質	●	●	●	●
	2) 放電と電流	●	●	●	●	●
	3) 放射線の性質と利用	●	●	●	●	●
	4) 電気の利用	●	●	●	●	●
	5) 回路に流れる電流	●	●	●	●	●

	6)回路に加わる電圧	●	●	●	●	●	・電圧計を正しく接続して回路の各部分の電圧を測定し、回路における電流と電圧のちがいについて説明できる。[レポート, ペーパーテスト]
	8)電圧と電流と抵抗	●	●	●	●	●	・抵抗や抵抗の単位やオームの法則を、数式を使って説明できる。[ワークシート, ペーパーテスト]
1	9)エネルギー	●	●	●	●	●	・電力の計算式と電熱線に表示されているワット数が大きいほど発熱が大きくなることを説明できる。[ワークシート, ペーパーテスト]
	10)電流がつくる磁界	●	●	●	●	●	・熱量や電力量の単位ジュール、熱量、電力量の計算式について説明できる。[ワークシート, ペーパーテスト]
2	11)磁界から電流が受ける力とモーター	●	●	●	●	●	・電流と磁界の関係に関心をもって学習し、磁力や磁界、磁界の向きについて説明できる。[行動観察, ペーパーテスト]
	12)発電機のしくみ	●	●	●	●	●	・磁界どうしのはたらき合いを活用して、磁界の中を流れる電流にはたらく力の向きを説明できる。[ワークシート, ペーパーテスト]
3	13)直流と交流	●	●	●	●	●	・モーターが回転するしくみを、説明できる。[ワークシート, ペーパーテスト]
							・電磁誘導が生じる条件や誘導電流の向きや大きさを変える条件を、コイル内部の磁界の変化と関連づけて説明できる。[ワークシート, ペーパーテスト]
							・家庭には交流で送電されていて、周波数が50Hz地域と60Hz地域があることや交流の利点について説明できる。[ワークシート, ペーパーテスト]

理科 2学年 年間指導計画・評価計画(70時間分)

6	単元4 大地の変化 (8)	1) 地層のでき方	● ● ● ●	●	・侵食、運搬、堆積の流れを理解し、観察から大きな粒子が先に堆積することに気付くことができる。 [ワークシート・ペーパーテスト]
		2) 堆積岩	● ● ● ●	●	・堆積岩と火成岩のちがいを指摘することができる。 [観察・レポート・ペーパーテスト]
		3) 地層や化石からわかること	● ● ● ●	●	・示相化石、示準化石の考え方を理解することができる。 [ワークシート・ペーパーテスト]
		4) 大地の変動	● ● ● ●	●	・大地の隆起やしう曲、断層の成因をプレートの動きと関連づけて説明することができる。 [ワークシート・ペーパーテスト]
		5) 身近な大地の歴史を調べる	● ● ● ●	●	・大地の変動を探るために、地層に記録されていることを読みとる方法を身につけ、調査結果をまとめ、図にかいて説明することができる。 [ワークシート・ペーパーテスト]
7	単元2 動物の生活と生物の変遷 (28) < S P P >	1) 細胞のつくり	● ● ● ●	●	・自分が住んでいる地域のハザードマップに興味をもって調べようとしている。 [ワークシート・行動観察]
		2) 単細胞生物と多細胞生物	● ● ● ●	●	・植物や動物の細胞の観察結果をまとめ、細胞の観察結果をまとめ、植物細胞と動物細胞の共通点や相違点を見いだし、自らの考えを導いたりまとめたりして、表現している。 [ペーパーテスト、レポート]
		3) 消化と吸収	● ● ● ●	●	・多細胞生物と単細胞生物の例や細胞のつくりの違いについて説明できる。 [ペーパーテスト、ワークシート]
		< S P P >		● ● ● ●	・だ液によって、デンプンが分解されることを、実験により調べ、実験の結果をもとに、デンプンが分解されることを、だ液のはたらきと関連づけて考察できる。 [行動観察、ワークシート]
		4) 呼吸のはたらき	● ● ● ●	●	・酵素のはたらきに関心をもち、積極的に取り組もうとする。 [行動観察、レポート]
		< S P P >		● ● ● ●	・発光するかしないかの実験結果を酵素のはたらきと関連づけて考えることができる。 [ペーパーテスト、レポート]
		5) 血液のはたらき	● ● ● ●	●	・未知の液体を組み合わせる実験を組み立て、どれか酵素にあたるかを導きだしている。 [レポート]
		4) 呼吸のはたらき		● ● ● ●	・肺の内部にたくさんの肺胞があることの意味について説明できる。 [ペーパーテスト、ワークシート]
		5) 血液のはたらき		● ● ● ●	・血液によって、全身の細胞に運ばれた養分と酸素は、細胞がエネルギーを取り出すのに利用され、その結果、二酸化炭素や不要物などができるなどを説明できる。 [ペーパーテスト、ワークシート]
		6) 排出のしくみ	● ● ● ●	●	・心臓は血液を循環させるためのポンプであること、および心臓のつくりと動き方について説明できる。 [ペーパーテスト、ワークシート]
9		7) 刺激と反応	● ● ● ●	●	・メダカの尾びれなどを材料に、毛細血管やその中を流れる血球のようすを観察できる。 [行動観察、レポート]
					・細胞の活動にともなってできた有害なアンモニアが排出される一連のしくみを説明できる。 [ペーパーテスト、ワークシート]
10				1 6 7	・ヒトを例にして、さまざまな刺激が調理の場面で受容されていることを、感覚器官と関連づけながら

		8) 神経のはたらき	●	●	●	●	●	ら説明できる。[ペーパーテスト, ワークシート]
		9) 骨格と筋肉のはたらき	●	●	●	●	●	・ヒトの神経系が、脳やせきずい（中枢神経）と、感覚神経、運動神経などの末しょう神経からなることや反射についての伝達経路を説明できる。[ペーパーテスト, ワークシート]
		10) セキツイ動物と無セキツイ動物	●	●	●	●	●	・ニワトリの手羽先を使い、筋肉は、縮むことはできるが、自らのびることはできないということを理解したうえで、うでが曲がるしくみについて説明できる。[ペーパーテスト, ワークシート]
		11) セキツイ動物の出現と進化	●	●	●	●	●	・セキツイ動物と無セキツイ動物の特徴を整理して、正しい分類、グループ分けができる。[ペーパーテスト, ワークシート]
11		12) さまざまな進化の証拠	●	●	●	●	●	・セキツイ動物の進化について、陸上生活への適応という観点から、根拠をもって説明できる。[ペーパーテスト, ワークシート]
1	単元3 天気とその 変化 (30)	1) 気象観測	●	●	●	●	●	・相同器官について説明できる。[ペーパーテスト, ワークシート]
1		2) 水蒸気の変化	●	●	●	●	●	・目的意識をもって気象観測を行い、気象観測の基本操作を習得と気象観測を行うことができる。[行動観察, ペーパーテスト, ワークシート]
2		3) 雲のでき方	●	●	●	●	●	・水蒸気が水滴に変わる実験を行い、結果を正確に記録し、飽和水蒸気量について説明することができる。[ペーパーテスト, ワークシート]
2		4) 水の循環	●	●	●	●	●	・湿度について、日常生活との関連でとらえ、気温が変化したときの湿度について、自分の考えをまとめ、表現することができる。[ペーパーテスト, ワークシート]
2		5) 気圧と風	●	●	●	●	●	・上空ほど気圧が低く、空気のかたまりが上昇すると、膨張することを説明することができる。[ペーパーテスト, ワークシート]
2		6) 気団と前線	●	●	●	●	●	・雲のでき方や雨や雪のでき方について、空気の上昇や飽和水蒸気量と関連づけて考察し、説明することができる。[ペーパーテスト, ポート]
3		7) 前線の通過と天気の変化	●	●	●	●	●	・雲のもとになる水蒸気がどこからくるか、既存の知識をもとに考察している。[行動観察, ワークシート]
3		8) 日本の天気の特徴	●	●	●	●	●	・等圧線の読み方を習得し、風のふき方と気圧との関係について、説明することができる。[ペーパーテスト, ワークシート]
3			●	●	●	●	●	・気団について説明することができる。[ペーパーテスト, ワークシート]
3			●	●	●	●	●	・寒冷前線の通過および温暖前線の通過にともなう天気の変化を推論し、自らの考えをまとめ、表現することができる。[ペーパーテスト, ワークシート]
3			●	●	●	●	●	・停滯前線の基本的な概念を理解し、説明することができる。[ペーパーテスト, ワークシート]
3			●	●	●	●	●	・気象要素の変化を前線の通過と関連づけて、考察することができる。[ペーパーテスト, ワークシート]
3			●	●	●	●	●	・自分たちの住む場所の天気の特徴を科学的に探究しようとしている。[行動観察, ワークシート]
3			●	●	●	●	●	・天気図や気象衛星の雲画像を活用し、春夏秋冬や梅雨、台風の天気の特徴について、問題意識をもって話し合い、自らの考えをまとめ、表現し、説明することができる。[ペーパーテスト, ワークシート]

		9) 大気の動き	●	●	●	●	・大気の動きについて、日常生活とのかかわりで見ようし、海陸風について説明することができる。 [ペーパーテスト, ワークシート]
		10) 天気の変化を予想しよう	●	●	●	●	・地球規模での大気の動きを読みとり偏西風について説明することができる。 [ペーパーテスト, ワークシート]
		11) 気象の備え	●	●	●	●	・数日間の天気図から、自分たちの住んでいる地域の天気を読みとることができる。 [ペーパーテスト, ワークシート] ・気象災害について、科学的に探究しようとしている。 [行動観察, ワークシート]